

湯田ダム

だより



湯田ダムは竣工から59年

発行／北上川ダム統合管理事務所

湯田ダム管理支所

岩手県和賀郡西和賀町杉名畑

四十四地割一六二一五

電話 0197-74-2011

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



防災訓練

緊急効果音の後にサイレン50秒と休止10秒を5回繰り返します



5月は水防月間



放流警報のパターンはコイラを聴けます



五月十二日、湯田ダムでは関係機関と連携し、防災訓練として洪水対応演習を実施しました。六月八日・九日に大規模洪水を想定し、緊急放流（異常洪水時防災操作）の際に実際にならす内容を放送するダム警報訓練を実施します。

第43回 錦秋湖湖水まつり

星降る夜に光のヒーリングナイト



県内2最も早い花火大会

五月二十七日に、錦秋湖マラソン前夜祭として湖水まつりが行われ、花火が湖面を照らしていました。

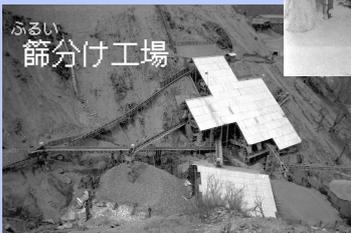


ゲストラランナーの川内優勝選手



翌二十八日には、第四十三回錦秋湖マラソンが開催されました。雨で肌寒い中、浴道からは町民の皆さんからの暖かい声援が送られました。

35ミリフィルムデジタル化 ~第2弾~



ダム建設当時の記録から貴重な写真をご紹介します。今回は昭和三十六年です。

湯田ダム周辺の底生生物標本を展示中!



湯田ダム周辺で確認された生き物の特徴を擬人化したパネルを展示しています。モノアラガイのモアラちゃん、ヒメギフチョウのヨウちゃんです。

ものしり館

展示物案内

情報収集

五月九日に新町雨量・水位・流量観測所の点検を行いました。
洪水が予想されるときには、気象情報や観測所からのデータを元に、今後のダム流入量を予測し、洪水調節及び放流量の見通しを検討します。



岩手県立博物館

岩手県立博物館では六月十日から「北上川上流五大ダム探検大作戦」が開催されます。ダム役割や仕組み、歴史や自然などを紹介します。夏休みの自由研究にもぴったりです。



6月10日(土)から
8月20日(日)

そのほか
・高下
・桐沢
・本内
・湯川
にも観測所があります



湯田ダムのリアルタイム情報はこくら



国道107号大石地区における地すべり箇所を監視を継続しており安全管理上、貯砂ダム下流から湯田ダムまでの湖面(下図赤枠内)は使用できません。

貯砂ダム上流は利用可能です。

水質事故等発生時の処理費用は事故を起こした方の負担となりますので、十分に注意して利用願います。

湖面利用について



流水処理



流木を船で収集

放流ゲート設備やダム下流河川での被害を防止します。



クレーンで引き揚げ

融雪期に発生した流木は、網場で捕捉し、速やかに回収・除去をおこなっています。

湖面巡視



五月十八日に湖面巡視を行いました。大石橋付近では水没林が見られました。



貯砂ダム上流はヨットも楽しめる

環境美化活動



NO MORE ゴミ捨て!

ペットボトル等が流れていました。



五月二十六日に西和賀淡水漁業組合の主催で、貯砂ダムに流れ着いた浮遊ゴミの確認作業を行いました。和賀川流域の環境保全を目的とし、次回はゴミの除去と選別作業を行う予定です。

SDGs 西和賀 湯田ダム ゴミ除去作業

西和賀の生態

湯田ダム周辺ではGW明けにワラビが出ていました。五月十六日にはエゾハルゼミの鳴き声が聞こえ始めました。貯砂ダム周辺ではカモシカに遭遇しお互い見つめ合いました。



ウサギ目撃!



ワラビ